

科目名	音声生理学	形態	講義	開講期	春学期
担当教員	久野 佳也夫	単位	2	年次	2

＝授業科目の目標＝

発声指導に必要な基礎的知識のうちで、発声メカニズム、音の伝わり、聞き手の側にある問題について理解すること。

＝履修の条件と学習の方法＝

受講以前の予備知識は不要。参考資料は第1回講義にて提示する。

＝授業内容＝

- 1回 ガイダンス：シラバス（講義の目標や内容）の確認。音声の誕生・伝播・聞きとり
- 2回 発声1：声帯粘膜の動き
- 3回 発声2：体の支え
- 4回 発声3：喉頭調節
- 5回 発声4：呼吸
- 6回 発声5：構音運動
- 7回 音の伝播1：音の物理的性質
- 8回 音の伝播2：音が聞き手に届くまで
- 9回 音の伝播3：聴覚経路
- 10回 音声の聞きとり1：響きと倍音
- 11回 音声の聞きとり2：言語・方言
- 12回 音声の聞きとり3：性別と声
- 13回 音声の聞きとり4：年齢と声
- 14回 音声の聞きとり5：心理的問題と音声
- 15回 レポート回答例 まとめ

＝成績評価の方法と評価の基準＝

レポートによる。
課題は第1回講義に提示する。「知識」「経験」「独自の視点」の記述が必要。

＝テキスト（必携）＝

特になし